

和歌山大学 クリエゲーム制作プロジェクト(CGP)

和歌山大学 クリエゲーム制作プロジェクト(CGP)(以下CGP)は、「学生のための真剣なゲーム制作の場の創造」を活動理念とし、活動している。実際のゲーム業界と近い体制で活動するために、5つの部門に分かれて活動している。活動の一環として、以下の2つのミッションを行っている。

[観光しながらするゲーム] 観光促進のために、観光地の“価値”をゲームにより創出する。具体的には、位置情報技術と拡張現実(AR)を用いて、観光しながら行うゲームの制作を行う。

[VRゲーム開発環境の整備と制作] VRゲームの需要が高まっている昨今、CGPにおいてもVRゲームの開発を進めるために、VRゲームの開発環境の整備と制作を行う。

☆キーワード：ゲーム, Unity, AR, VR, 位置情報技術, 観光

【目的】

CGP活動理念：「学生のための真剣なゲーム制作の場の創造」

[観光しながらするゲーム] 和歌山県の観光促進

[VRゲーム開発環境の整備と制作] VRゲームの開発環境の整備と制作

【アピールポイント】

「実際のゲーム業界と近い体制である部門制」「学びを共有・伝播できる部門会議」

「14年の歴史で培われたノウハウ」「ゲーム業界にOBが多数」

[観光しながらするゲーム] まだ浸透していない観光のためのARゲームを先行して実装

[VRゲーム開発環境の整備と制作] 拡大するVRゲーム市場のために、環境を整備

【実績】

◆ 団体内でのゲーム制作(一部)

□ 新規生だけでチームを組みゲーム制作する夏休みのGameJam「夏チーム」

□ 学年混合でチームを組みゲーム制作する春休みのGameJam「冬チーム」

◆ 制作ゲーム通じた発信と外部交流(一部)

□ 逆就活イベントであるCGPEXPOのプレ開催(5月)

● ゲーム業界の方, 県庁の方など約20名が展覧

□ 株式会社サイバーエージェント様との交流会を実施(7月)

□ 関西情報系学生交流会(KC3)への参加・出展(9月)

□ おもしろ科学まつり2025への出展(5月)

□ ええかんじのゲームガッカイ(EGG)への参加・出展・講演(12月)

● CGP代表(橋詰)が“大規模学生団体の運営”に関して講演

◆ 和歌山県主催のゲームクリエイターコミュニティ「GameGroveX(GGX)」への参加

□ GGXコミュニティへの参加, GGX NEXUS JAMへの参加

□ CGP代表/副代表(橋詰/吉岡)がGGX運営に参加, オンラインセミナーに登壇



CGPEXPO開催の様子



新入生講座の様子



KC3の様子



EGGの講演の様子

【今後の予定】

「さらなる発信力の強化と外部交流の強化」「さらなるゲーム制作能力の向上」

「ゲーム業界・OBとの関係強化」「GGX Games Showcaseへの出展」

[観光しながらするゲーム] 今年度中のデモ版の完成, 来年度以降のリリースを目標

[VRゲーム開発環境の整備と制作] 今回のVRゲーム制作からノウハウを後継に継承

○ 連絡先 crea.gamep@gmail.com